

道路公園松江道路完成

28年9月より建設省が着工し、31年4月道路公園にひきつがれた松江道路(1級国道9号線)が6月20日竣工した。松江市幸町~八束郡玉湯村間穴道湖上を結ぶ道路で玉造温泉を通過する路線である(口絵写真参照)。

延長:5856m(アスファルト舗装,表層ワービット舗装),幅員:8.50m(車道幅員6.50m),勾配:最急勾配4.5%;最小屈曲半径200m,事業費:4億5800万円,主要資材:セメント4009t;砕石16430m<sup>3</sup>;砂利16770m<sup>3</sup>;砂20710m<sup>3</sup>;アスファルト745t;鋼材197t。

大阪地下鉄 岸里一玉出間営業開始

大阪地下鉄,岸里一玉出間が5月31日開通した。本区間の開通をもって大阪市高速鉄道路線第3号線の工事は一応終了するものである。岸里一玉出間は1.212km全線鉄筋コンクリート函型ラーメン構造である。最急勾配は10/1000,最小曲線半径は995.8m,ほとんど直線区間である。本区間は当分の間大黒町折返し単車運転を行い,最高速度は55km/hである(口絵写真参照)。

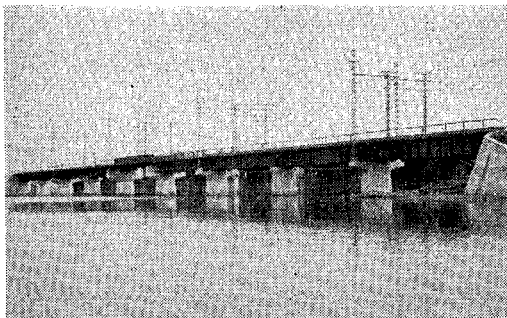
玉出停留場



東海道本線舞坂・新居町間第1・第2浜名橋梁(上り線)完成

第1および第2浜名橋梁は,経年のため下部構造が老朽弱体化し,かつ鉄桁も腐食はなほだしく強度不足であつたので,運転保安上の見地から33年4月以来,現在の橋梁の両外側にそれぞれ上・下の単線橋梁を建設中であつたが,去る6月3日そのうち上り線橋梁を完成し線路の切換えを行つた。新橋梁は第1浜名橋梁が総延長167m,第2浜名橋梁が180mで現在の橋梁よりそれぞれ1径間(20m)拡張されている。橋梁構造は上部を上路鉸桁(KS-18),下部を并筒基礎の鉄筋コンクリート橋脚としている。

第一浜名橋梁



国際溶接学会 1958年度年次大会の開催

国際溶接学会(I.I.W.)の1958年度年次大会はオース

トリアのウイーン市で6月29日~7月6日にわたつて開催の予定,一般会議における課題は「化学工業における溶接」であつて,これには原子力プラントの溶接が含まれている。4月19日日本学術会議溶接研究連絡委員会ではこの大会に出席すべき日本代表として,成瀬勝武(土木学会推薦),木原博(造船協会推薦)の2氏を選定し,5月7日公式に決定した。

徳山港のシーバース

オイルタンカーの超大型化に対処して,出光興産KKでは,去年4月以来徳山港に105000G/W級マンモスタンカーを対象としたシーバース(sea berth)を建設し,第1船 Universe Admiral号85500G/Wが1月27日に入港した。

本シーバースは徳山製油所沖合,水深-16mの地点にあり本船を4基の14tブイに繋留し,本船油送管を,海底パイプに接続する4本の12inゴムホースをつないで原油の荷上げをするものである。海底パイプは直径30in,延長海底部2750m,陸上部1000mの鋼管で,大浦貯油所の高さ16.8m,直径65.9mの浮屋根式5万tタンク2基に接続している。これらシーバース,海パイプおよび貯油タンクは,その規模において世界に例底のない施設である。なおブイおよび対象マンモスタンカーの主要諸元は次のとおりである。

海上碇泊繋船設備

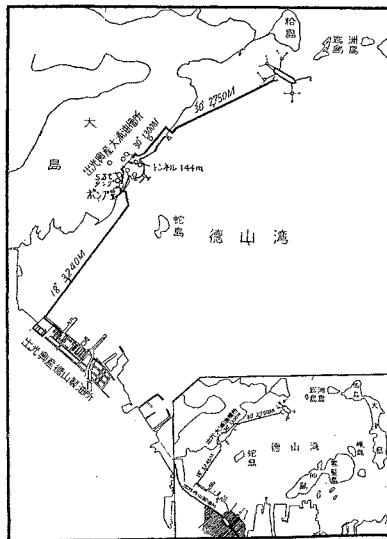
繋船ブイ:14t 4基  
主鎖:85mm  
主沈垂:15t  
地鎖沈垂:8t  
地鎖:76mm  
片爪カンカー:10t

対象船舶

重量トン数:105000G/W  
全長:285m  
幅員:41m  
満載吃水:16m  
主機馬力:25000HP  
貨物容積:132000kL

工事費 15億円(ダグボートを含む)

徳山港シーバース略図



吉田橋(横浜市)竣工

沿革:

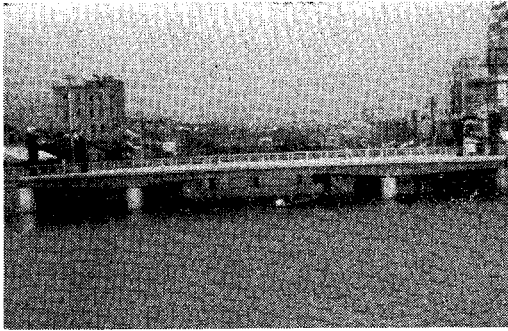
安政年間;木橋架設 文久2年;木橋架換

明治2年：灯台建築技師 R.H. プラントによりわが国最初の鉄橋（カネのハシ）に架換  
 明治44年：わが国最初の3径間鉄筋コンクリートアーチ橋に架換  
 昭和32年：わが国最初の3径間プレストレスト コンクリート、鋼コンクリート活荷重合成桁、混合ゲルバー桁橋に架換

位置：横浜市中区伊勢佐木町一港町  
 路線名：県道 横浜一鎌倉線 河川名：大岡川  
 諸元：橋長 38.50 m 橋格 1等橋  
 有効幅員 22.00 m（車道 14.00 m, 歩道左右各 4.00 m）

総工費：4714万円（国庫補助橋梁整備費）  
 工事期間：昭和32年9月着工，昭和33年5月竣工  
 施工主体：横浜市

横浜市吉田橋



全国的な交通量調査と起終点調査 (O-D survey) の実施

従来、1・2級国道および主要地方道について5カ年ごとに交通情勢調査が行われてきたが、昭和33年度は、交通量調査のほか、自動車交通の実態を明らかにするため、起終点調査を行うこととなった。

起終点調査とは、自動車の交通の起点および終点、積荷、交通目的等を調査するのであり、欧米では従来から行われてきた。わが国では昭和28年東京都で実施されたが、全国的規模で行われるのは今回が初めてである。この調査は、一級国道と主要都市について行われ、1級国道では、全国117カ所で路側調査により春秋2季（6月11日午後7時～12日午後7時まで24時間および、10月15日午後7時～16日午後7時まで）行われる。また都市部の調査は秋季に12都市群および115都市において、カードによる家庭照合法と路側調査との併用で行われる。これらの調査費は約1億5000万円である。

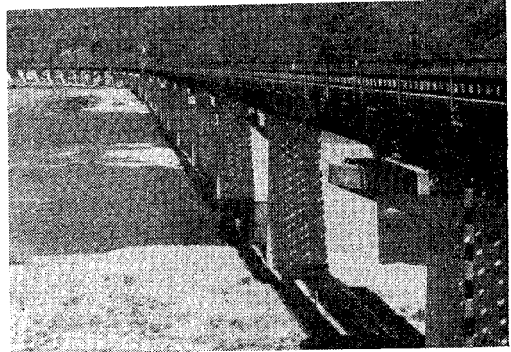
山陽本線 熊山・万富間 新吉井川橋梁完成

国鉄では昭和30年1月以来、山陽本線の熊山・万富間

に架設されている吉井川橋梁を線路変更によって上流側に新設する工事を施工中であったが、このほど、その上り線が完成し6月6日から開通した。

この工事は昭和27年から始まった建設省の吉井川改修工事に関連して施工されたものであり、橋梁構造は上部を上路鋼桁(KS-18)、下部を井筒基礎の鉄筋コンクリート造としている。その総延長は503.41m(22.3m×22m)で、国鉄における500m以上の橋梁は本橋梁の完成により47カ所となった。

山陽本線新吉井川橋梁(上り線)



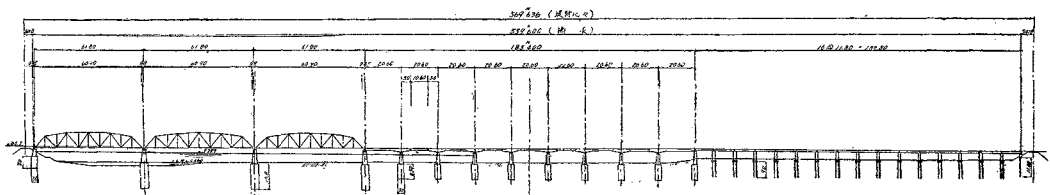
布施田橋(福井県)竣工

所在地：福井県坂井郡川西町・春江町  
 路線名：県道 鮎川一丸岡線  
 橋格：旧2等橋(9t荷重)  
 施工年度：昭和27年～32年度  
 橋種：コンクリートT桁 16 @ 11.80=188.8m  
 コンクリートゲルバー 9 @ 20.60=185.4m  
 曲弦ワーレントラス 3 @ 61.80=185.4m  
 橋長×幅員：559.6m×5.5m  
 総事業費：164552000円  
 主要材料：鋼材 380.77t, 鉄筋 219.21t, セメント 1646.8t

福井県布施田橋



布施田橋側面図



# ウイザフの ポンプ・コンプレッサー



## 株式会社 宇野澤組鉄工所

本社及渋谷工場 東京都渋谷区山下町 62 電話白金 (44) 2211 (代)  
 玉川工場 東京都大田区矢口町 945 電話蒲田 (73) 2406

### — 営業製作品目 —

汽動各種ポンプ	真空ポンプ
渦巻タービンポンプ	ギャーポンプ
真空暖房ポンプ	ルーツブロワー
空気ガス圧縮機	空気力輸送機
コンデンセーションポンプ	

### — コンクリートパンフレット

各号共 A・5判 1部 60円 予 10円  
 他号は省略、御一報次第図書目録進呈  
 全国丸善書店などでも販売中

#### 15号 コンクリート道路 (改訂版) 100ページ

日本道路公団 橋井常忠氏執筆  
 名神高速道路愛岐建設所

昭和 31 年に改訂になつた土木学会のコンクリート舗装標準示方書および日本道路協会のセメントコンクリート舗装要綱に基づき初版を全面的に改訂増補したものでコンクリート舗装全般にわたり技術者向にわかりやすく説明してある。

#### 54号 コンクリート工作 96ページ

京都大学教授 工博 近藤泰夫氏執筆

中学・高校用の教材としては勿論、簡易なコンクリートの工事や工作物を造る上に好適

#### 近刊ノ コンクリートクイ 約 70 ページ

56号 設計・製作・打込

大同コンクリート工業K.K. 綾 亀一氏訳

月刊

セメントコンクリート No. 129

### コンクリート骨材特集

B・5版 166ページ

1部 150円 予 20円

各地方に生産される骨材分布と品質を始め  
 その他骨材のあらゆる問題を集大成した決定版。

東京都港区赤坂台町 1 番地の 2

社団法人 日本セメント技術協会

振替 東京 196803 電話 (48) 8541~3